

もくじ

第1章 驚きと戸惑い……そして落胆の日々が待っていた！

はじめに ————— 2

1	「母親の認知症」が僕を介護業界に導いた	12
2	泣きたくなった！ 生まれてはじめてのトイレ介助	19
3	靴下に伝わってくるこの感触は？	24
4	サービス精神が呼んだ、思わぬ冤罪	30
5	同僚女性との「いいムード」は幻に終わった	37
6	またまた、悪人にされた	41
7	一瞬で人生がフイになるところだった！	46
8	幼少期のイジメ、半世紀後のイジメ	52

第2章 一応「作家」である僕がこの仕事を選んだワケ

- 9 バブル崩壊、さらに税金に追い立てられ…… 62
- 10 収入は時給換算で「全盛期の15分の1」 68
- 11 若妻同級生と介護実習で「抱擁」 74
- 12 長髪ですが、それが何か？ 78
- 13 もはや犯罪！ 究極の「利己主義者」 84
- 14 なぜ僕は物書きの道を選んだのか 90
- 15 苦勞の末、堅実な道を選んだ父親、そして長男の僕 96
- 16 喜怒哀楽が激しかった母親に反発はしたものの…… 101

第3章 あきれた！ 絶句もした！ 従業員たちの人間ドラマ

- 17 不倫関係？ それとも詐欺師と被害者？ 110
- 18 懐かしい、ボランティアの人々 117
- 19 お嫁さんの背中が語っている 122
- 20 強行した「江の島ドライブ」の大騒動 127
- 21 同僚の津田さんは、もちろん「いい人」だけど…… 134
- 22 うなぎ屋事件 139
- 23 「無常識」もここまできると…… 145
- 24 「いいヤツ」の背中が自然体で、素敵だった 149
- 25 物事を正しく伝えることができない人 155
- 26 こいつには敵わない 160
- 27 料理知らずの大失敗 163
- 28 悲しい「中年男の夢」 168
- 29 「やっちゃった！」の声が今日も聞こえる 173

第4章 老いを生きる！悲喜こもごもの人間模様

- 30 85歳女性に覚えた「不思議な胸のときめき」
「憧れの先生」は何処へ行ってしまった？
- 31 介護施設にもあった「触即発」の関係！
- 32 季節を過ぎた風鈴が寂しく揺れていた
- 33 「まったく残っていない」と寂しく笑った
- 34 池端さんが出会った怪しい美人ヘルパーさん
- 35 いつも「お客様は神様」とはかぎらない
- 36 101歳女性の「ありがとう」の挨拶
- 37
- 218 213 208 202 197 191 185 180

第1章

驚きと戸惑い…

そして落胆の日々が待っていた！